

東北  
地方の

# 雨の日運転注意報!!

雨の日運転の  
鉄則はコレだ!

降り始めに注意! 雨が降り始めたタイミングは、実は降っている最中よりも摩擦が低く、  
スリップしやすいので注意が必要です。

車間距離を取る! 雨の日はブレーキが効きにくくなり、止まるまでの距離が長くなります。  
とっさの急ブレーキにも対応できるように、十分な車間距離を取りましょう。

要注意!

雨の日は、タイヤが滑りやすいため、事故が増加します!

特に高速走行で起きやすい!

## 雨の日のスリップ

水がたまつた路面で高速走行をした時、タイヤが路面をつかみきれなくなり、  
ブレーキもハンドルも全く効かない危険な状況になることがあります。

原因は  
大きくこの  
**2つ!**

### 空気圧

空気圧が不足すると、  
タイヤが路面を押さえ  
つける力が弱くなり、  
水圧に負けて浮き上がり  
やすくなります。



### 摩耗(残溝)

タイヤのミゾはタイヤと路面の間の  
水はけを良くする排水溝の役割を  
しています。すり減って(摩耗)ミゾが浅く  
なるとしっかり排水できず水がタイヤ  
を覆って非常に滑りやすくなります。



こんなに  
違う!

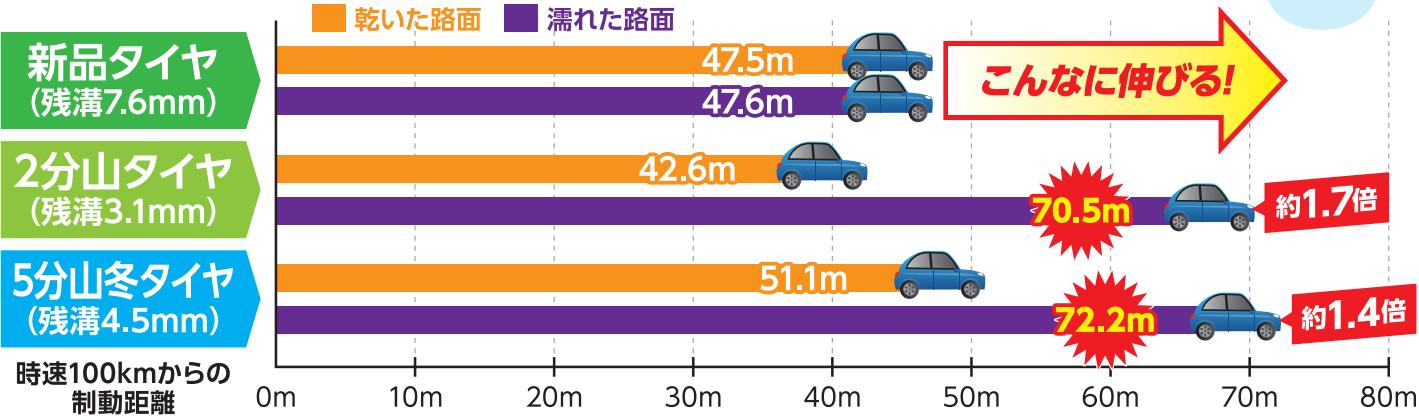
## 摩耗したタイヤでの 雨天時のブレーキ性能



濡れた路面では制動距離が大幅増!!

溝が減ったタイヤは新品と比較すると、乾いた路面での  
ブレーキ性能は大きくは変わりませんが、  
濡れた路面では排水性能が低下してしまったため、停止までの  
距離が乾いた路面に比べ約1.7倍にもなり、大変危険です。

※JAF調べ



DUNLOP